

大内・吉敷・鑄銭司地域特集号

地域や学校での活動をご紹介します。

大内地域交流センター

講師：山口市食生活改善推進協議会
 講座：食推さんの料理教室
 「簡単で美味しく食べて元気アップ」



山口市食生活改善推進協議会山口支部大内地区の皆さんに講師をしていただき、料理教室を行いました。調理は簡単でも、しっかり栄養バランスの取れる、美味しいメニューを教えてくださいました。

吉敷地域交流センター

講師：杉山久子さん
 講座：俳句



初心者が受講できる講座として企画したので、「俳句とはなにか」という基礎からスタート。「取り合わせ」という一番簡単な基本形の句の作り方について説明を受け、実際に俳句を作ってみました。

鑄銭司地域交流センター

講師：山口市食生活改善推進協議会
 講座：子どもクッキング教室
 (チョコレートづくり)



「チョコレートづくり」をテーマに、子どもクッキング教室を開催しました。市食生活改善推進委員の方に教わりながら、生チョコ、チョコボール、ほんぽんチョコの3つを作りました。感染対策のため、その場で食べずに持って帰ってもらいましたが、どのチョコもとても美味しそうでした。


大内南小学校

講師：成匠 藤田栄一郎さん
 講座：キャリア教育「大工の仕事」



株式会社 成匠の藤田栄一郎さんを講師に迎え、実演や体験を交え、大工の仕事をわかりやすく紹介していただきました。藤田さんの仕事に対する熱い思いに触れ、大工の仕事に魅力を感じた児童もいました。「やりがい」や「失敗を恐れない」などこれからの生き方も考えるきっかけになりました。

学ぼうとする人 大歓迎!



各地域で生涯学習の輪が広がっています。俳句・そば作り・防災学習・コミュニケーションゲーム・健康づくり・もの作り・平和学習・百人一首・金融教育など興味・関心のある方、婦人会・自治会・子ども会・学年PTA・放課後児童クラブなどで路傍塾の講師を活用しませんか。

講師をお探しの方
 山口市教育委員会 社会教育課へ
 お問い合わせください。
TEL 083-934-2865

山口みなみこども園

講師：鑄銭司老人クラブ連合会
 活動名：老人クラブの方と楽しい時間を過ごしました



ワーしゃぼん玉がいっぱい!

七夕会に老人クラブの方をお招きしました。会の終了後には、準備していただいた水鉄砲や竹とんぼなどを使って、昔の遊びを体験しました。最初はうまくできなかった子どもたちでしたが、丁寧に教えていただいたおかげで、時間を忘れて遊びに没頭する姿が見られました。フィナーレではサプライズのプレゼントがあり、子どもたちの歓声が響き渡りました。

下矢田子ども会

講師：備後健司さん
 活動名：水鉄砲作り



講師の備後さんから、最初に、のこぎりの使い方を教わり、太さの異なる2種類の竹を切りました。子ども達の中には初めて、のこぎりを使う子どももいましたが、慣れとともに上達しました。次に、押し棒に布を巻き、糸で強く縛る作業ですが、水漏れに苦戦しながら試行錯誤の連続でした。子ども達は「もの作り」を通して貴重な体験をすることができました。

良城小学校

講師：吉敷地区地域づくり協議会
ホタルを育む会
講座：ホタル採集



良城小学校では、ホタル委員会の活動で、ホタルの採集・飼育・放流を行っています。今年も、地域づくり協議会の方々にご協力いただき、虫ごといっばいにホタルを採集することができました。この取組がふるさとの川を愛する心につながっています。

大内小学校

講師：MOA美術館美術文化
インストラクターネットワーク
講座：クラブ活動『お花クラブ』



MOA美術館のインストラクターの方にお花クラブに来ていただいています。季節に合ったお花を用意して下さるとともに、生け方だけでなく、お花の特徴や良さなども教えて下さるので、子どもたちも意欲的に活動しています。

鴻南中学校

講師：幸坂美彦さん
講座：ふれあいコンサート



幸坂美彦さんによるコーディネートのもと、地域の方や中学校吹奏楽、小学校合唱団や山口ブラソサエティの皆さんが出演する「ふれあいコンサート」を野外音楽堂ビッグシェルで開催しました。晴天の下、約300人が集まり、「たくさん地域の人に参加し、みんなで作り上げた音楽会というのが伝わってきて素敵でした。」「人とのつながりをとても感じられる楽しく温かいコンサートでした。」などの感想を多数いただきました。

鑄銭司小学校

講師：ひまわりの会
講座：読み聞かせ



鑄銭司小学校では、毎週金曜日、朝の時間に、ひまわりの会の皆さんによる読み聞かせが全教室で行われています。児童は本の世界に引き込まれ、読書の楽しさを実感しています。本好きの子どもが育っています。



大内中学校

講師：入江幸江さん
華道家元池坊山口西京支部
講座：第2回花の日



学期に2回、教室環境を温かいものにするために、「花の日」を行っています。生徒や保護者が花を飾る場に、入江さんを講師として、お招きしました。本格的なご指導に、参加者も大変満足していました。また、入江さんは、学校運営協議会や見守り隊の一員でもあります。

大内幼稚園

講師：JA山口農青壮連
山崎 積さん・出口昭教さん
活動名：夏野菜をカラスから守ろう！



栽培していた夏野菜がカラスに食べられるので、山崎さんに相談し、カラス除けを作っていただきました。また、夏野菜の育て方についても教えていただき、園児は真剣な表情で聞いていました。その後、カラスの被害にあわず収穫でき、園児はいろいろな夏野菜を食べる経験ができました。



インタビュー

各地域で『俳句』指導をしておられる路傍塾講師：杉山久子さんにお話を聞きました。

Q1 俳句の魅力は何でしょうか？

(作句の魅力)

- ★17音という定型に乗せると、普段、言えないようなことが言えます。出来上がった句を見て、新たな自分を発見することもあります。
- ★場合によっては、写真よりも鮮やかにその日の場面を、その時の空気感までもありありととどめておくことができます。
- ★短いから気に入った誰かの句を覚えておくことができます。時にはそんなお気に入りの句に元気を貰ったり、慰められたりすることもあります。

(句会の魅力)

俳句は「座の文学」と言われます。作者と読者が一緒になって創りあげるといった一面があります。短いからこそ、そこに書かれなかったことを想像したり、思いを推し量ったりすることができます。

- 一人でもコツコツ作るのもいいですが、短い表現だから、一人よがりになってしまうこともあります。句会は、自分一人では気づけない作品の良い所、ダメな所を見つけ、よりよい作品になるようみんなの力でブラッシュアップしていく場です。コミュニケーションを取り合う中で、共感したり、新しいもの見方に気づいたりします。

Q2 今まで俳句指導をされてきて、受講生の声(俳句を学んで喜びの声、俳句に対する思い、感想など)

- ★俳句を始めてから、いろいろなことに興味を持つようになりました。
- ★生きていく中で辛い事もあるが、そんなことも俳句に詠むことで自分を客観視し、自分の気持ちを昇華することができるようになりました。
- ★俳句はできなくても句会で仲間に出会うのが楽しいです。



まちの先生になろう まちの先生に教わろう



山口市教育委員会社会教育課
〒753-0074 山口市中央五丁目14番22号
Tel 083-934-2865 Fax 083-934-2661

<https://www.city.yamaguchi.lg.jp>
詳しくは
メール s-kyoiku@city.yamaguchi.lg.jp